

平成 31 年度・令和元年度の温室効果ガス排出量
(端数処理の関係で合計が合わない場合があります。)

1. 行政一般に係る温室効果ガス排出量

温室効果ガス	排出原因	活動量	排出量		二酸化炭素換算 排出量 (kg-CO ₂)
二酸化炭素	電力	2,063,842 kWh	943,175.79	kg-CO ₂	943,175.79
	A 重油	33,000 ℓ	89,430.00	kg-CO ₂	89,430.00
	ガソリン	16,873 ℓ	39,146.36	kg-CO ₂	39,146.36
	軽油	14,656 ℓ	37,813.31	kg-CO ₂	37,813.31
	灯油	6,817 ℓ	16,974.33	kg-CO ₂	16,974.33
	LPG	226 kg	1,482.03	kg-CO ₂	1,482.03
	混合油	0 ℓ	0.00	kg-CO ₂	0.00
メタン	LPG	226 kg	1.33	kg-CH ₄	33.35
	公用車の走行	235,399 km	2.59	kg-CH ₄	64.80
一酸化二窒素	LPG	226 kg	0.02	kg-N ₂ O	4.56
	公用車の走行	235,399 km	5.99	kg-N ₂ O	1,785.24
	笑気ガス	0 kg	0.00	kg-N ₂ O	0.00
ハイドロフルオ ロカーボン	カーエアコンの 使用	32 台	0.32	kg-HFC	457.60
①排出量計					1,130,367.36

2. 福祉に係る温室効果ガス排出量

温室効果ガス	排出原因	活動量	排出量		二酸化炭素換算 排出量 (kg-CO ₂)
二酸化炭素	電力	846,765 kWh	386,971.61	kg - CO ₂	386,971.61
	ガソリン	3,591 ℓ	8,331.12	kg - CO ₂	8,331.12
	灯油	208,899 ℓ	520,158.51	kg - CO ₂	520,158.51
メタン	公用車の走行	55,124 km	0.71	kg - CH ₄	17.71
一酸化二窒素	公用車の走行	55,124 km	1.32	kg - N ₂ O	392.46
ハイドロフル オロカーボン	カーエアコン の使用	7 台	0.07	kg - HFC	100.10
②排出量計					915,971.51

3. スポーツ施設に係る温室効果ガス排出量

温室効果ガス	排出原因	活動量		排出量		二酸化炭素換算 排出量 (kg- CO ₂)
二酸化炭素	電力	4,140,715	kWh	1,892,306.76	kg - CO ₂	1,892,306.76
	A 重油	16,000	ℓ	43,360.00	kg - CO ₂	43,360.00
	ガソリン	150	ℓ	348.00	kg - CO ₂	348.00
	灯油	35,708	ℓ	88,912.92	kg - CO ₂	88,912.92
	LPG	953	kg	6,240.00	kg - CO ₂	6,240.00
	混合油	0	ℓ	0.00	kg - CO ₂	0.00
メタン	LPG	953	kg	5.62	kg - CH ₄	140.40
一酸化二窒素	LPG	953	kg	0.06	kg - N ₂ O	19.22
③排出量計						2,031,327.29

4. 下水道に係る温室効果ガス排出量

温室効果ガス	排出原因	活動量		排出量		二酸化炭素換算排 出量 (kg-CO ₂)
二酸化炭素	電力	852,992	kWh	389,817.34	kg - CO ₂	389,817.34
	ガソリン	695	ℓ	1,611.70	kg - CO ₂	1,611.70
	灯油	1,100	ℓ	2,739.00	kg - CO ₂	2,739.00
	LPG	3	kg	19.80	kg - CO ₂	19.80
メタン	LPG	3	kg	0.02	kg - CH ₄	0.45
	公用車の走行	5,787	km	0.06	kg - CH ₄	1.59
	下水道の終末 処理	1,871,400	m ³	1,646.83	kg - CH ₄	41,170.80
	農業集落排水	621	人	366.39	kg - CH ₄	9,159.75
一酸化二窒素	LPG	3	kg	0.00	kg - N ₂ O	0.06
	公用車の走行	5,787	km	0.13	kg - N ₂ O	37.94
	下水道の終末 処理	1,871,400	m ³	299.42	kg - N ₂ O	89,228.35
	農業集落排水	621	人	14.28	kg - N ₂ O	4,256.33
ハイドロフルオ ロカーボン	カーエアコン の使用	1	台	0.01	kg - HFC	14.30
④排出量計						538,057.42

5. 上水道に係る温室効果ガス排出量

温室効果ガス	排出原因	活動量	排出量		二酸化炭素換算 排出量 (kg-CO ₂)
二酸化炭素	電力	1,604,305 kWh	733,167.39	kg - CO ₂	733,167.39
	ガソリン	3,080 ℓ	7,145.60	kg - CO ₂	7,145.60
	軽油	1,541 ℓ	3,975.52	kg - CO ₂	3,975.52
メタン	公用車の走行	42,592 km	0.46	kg - CH ₄	11.56
一酸化二窒素	公用車の走行	42,592 km	0.96	kg - N ₂ O	285.89
ハイドロフルオ ロカーボン	カーエアコンの 使用	7 台	0.07	kg - HFC	100.10
⑤排出量計					744,686.05

6. 病院に係る温室効果ガス排出量

温室効果ガス	排出原因	活動量	排出量		二酸化炭素換算 排出量 (kg-CO ₂)
二酸化炭素	電力	1,642,589 kWh	750,663.17	kg - CO ₂	750,663.17
	A 重油	252,000 ℓ	682,920.00	kg - CO ₂	682,920.00
	ガソリン	1,203 ℓ	2,790.96	kg - CO ₂	2,790.96
メタン	公用車の走行	30,871 km	0.31	kg - CH ₄	7.72
一酸化二窒素	公用車の走行	30,871 km	0.75	kg - N ₂ O	222.97
ハイドロフルオ ロカーボン	カーエアコンの 使用	8 台	0.08	kg - HFC	114.40
⑥排出量計					1,436,719.22

7. 道路整備に係る温室効果ガス排出量

温室効果ガス	排出原因	活動量	排出量		二酸化炭素換算 排出量 (kg-CO ₂)
二酸化炭素	電力	1,496,858 kWh	684,064.11	kg - CO ₂	684,064.11
	ガソリン	2,396 ℓ	5,558.72	kg - CO ₂	5,558.72
	軽油	8,062 ℓ	20,799.96	kg - CO ₂	20,799.96
メタン	公用車の走行	72,392 km	0.96	kg - CH ₄	23.99
一酸化二窒素	公用車の走行	72,392 km	1.28	kg - N ₂ O	381.72
ハイドロフルオ ロカーボン	カーエアコンの 使用	8 台	0.08	kg - HFC	114.40
⑦排出量計					710,942.89

8. 教育委員会に係る温室効果ガス排出

温室効果ガス	排出原因	活動量	排出量		二酸化炭素換算 排出量 (kg-CO ₂)
二酸化炭素	電力	1,319,063 kWh	602,811.70	kg - CO ₂	602,811.70
	A 重油	105,500 ℓ	285,905.00	kg - CO ₂	285,905.00
	ガソリン	4,863 ℓ	11,282.16	kg - CO ₂	11,282.16
	軽油	4,842 ℓ	12,492.36	kg - CO ₂	12,492.36
	灯油	47,104 ℓ	117,288.96	kg - CO ₂	117,288.96
	LPG	3,466 ℓ	22,705.50	kg - CO ₂	22,705.50
	混合油	158 ℓ	366.56	kg - CO ₂	366.56
メタン	LPG	3,466 kg	20.43	kg - CH ₄	510.87
	公用車の走行	60,798 km	0.87	kg - CH ₄	21.83
一酸化二窒素	LPG	3,466 kg	0.23	kg - N ₂ O	69.92
	公用車の走行	60,798 km	1.56	kg - N ₂ O	465.84
ハイドロフルオ ロカーボン	カーエアコンの 使用	8 台	0.08	kg - HFC	114.40
⑧排出量計					1,054,035.09

9. 温室効果ガス総排出量(①～⑧の合計)

平成 31 年度・令和元年度総排出量	8,562t-CO ₂ (8,562,106.84 kg-CO ₂)
--------------------	---

※平成26年度より指定管理者制度導入施設についても算入の対象とする。

10. 温室効果ガス総排出量の目標値

2030 年度排出量目標値	6,893 t-CO ₂
---------------	-------------------------

11. 温室効果ガスに係らない資源等の使用量について

	紙 類
平成 31 年度・令和元年度使用量	4,527,088 枚

■対象とする温室効果ガス

対象とする温室効果ガスは、「地球温暖化対策の推進に関する法律」第2条に規定された温室効果ガス7種類のうち、町の事務事業に関して発生することが想定されない種類を除く、以下の4種類を対象とします。

種 類	第3次計画における地球温暖化係数（施行令）
二酸化炭素 (CO ₂)	1
メタン (CH ₄)	25

一酸化二窒素 (N2O)	298
ハイドロフルオロカーボン類 (HFC134a)	1,430

■排出量の算定方法

二酸化炭素換算排出量の算定に用いる排出係数及び地球温暖化係数については、次の方法により算定します。

種 別	排出係数	排出量の算定方法
電 気	変動係数	使用量(kwh) × 排出係数 = 排出量kg- CO2
A重油	2.71	使用量(ℓ) × 排出係数 = 排出量kg- CO2
ガソリン	2.32	使用量(ℓ) × 排出係数 = 排出量kg- CO2
軽 油	2.58	使用量(ℓ) × 排出係数 = 排出量kg- CO2
灯 油	2.49	使用量(ℓ) × 排出係数 = 排出量kg- CO2
L P G	3.00	使用量(m ³) ÷ 気化率0.458m ³ /kg × 排出係数 = 排出量 kg- CO2
混合油	2.32	使用量(ℓ) × 排出係数 = 排出量 kg- CO2

※電気に係る排出係数

事務事業編の「温室効果ガス総排出量」の算定における電気排出係数は、地球温暖化対策推進法施行令第3条第1項ロの規定に基づき毎年告示される電気事業者ごとの実排出係数を使用します。